

NOBEL Annual Report 2024

認定NPO法人ノーベル 2024年度活動報告書



子育てこそ、みんなで。

設立15周年を機に、子育てを取り巻く時代や価値観の変化を見つめ直しました。
誰もが希望をもって子どもを産み育てられる社会の実現にむけて
家庭だけに負担を背負わず、社会全体で支え合う子育ての新しい当たり前を目指します。



認定NPO法人ノーベル

〒540-0026 大阪市中央区内本町2-4-12 中央内本町ビルディング701 06-6940-4130 (平日9時～18時) <https://nponobel.jp/>



発表しました

ミッション・バリューを

新しいビジョン・

VISION

子育てこそ、みんなで。

しんどいこともあるけれど、みんなでおもしろがれる毎日。
家族をこえて助け合える子育てを、もっと当たり前。

MISSION



すべての家庭に、子育てレンジャーを！

- 家庭のリアルに寄り添い、「昨日よりちょっとうまくいく日常」をつくります
- 子育て家庭を支える「担い手」を増やし、サポートの輪を広げます
- 地域に隠れた「支援の力」を発掘し、頼れる選択肢を増やします
- それぞれの家庭に合った、行政制度や民間サービスにつなぎます
- ちょうどよいサポートがなければ新たにづくります
- ビジョンに共感する仲間を増やし、活動を支える資源を集めます
- こどもの「今」を大切にします

VALUE

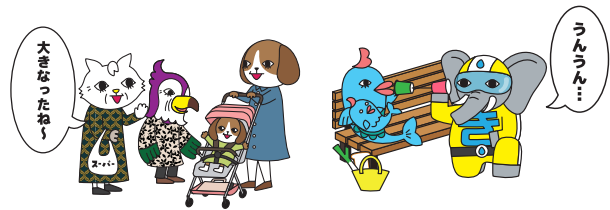
当事者と共に創り、前進し続けます。



ビジョンマップ

私たちがめざす未来を、ビジョンマップに描きました。マップには、子育てレンジャーが困っている家庭に駆けつけたり、地域の人が声をかけ合ったり——子育て家庭のまわりで、助け合いや日々の営みが広がっています。ぜひ、こちらの二次元コードからご覧ください。

PDFはこちら



いつもノーベルを支えてくださっている皆さまへ。

私たちは2024年度、設立15周年という節目を迎え、「子育てこそ、みんなで。」という新たなビジョンを掲げました。家庭だけに負担を背負わせるのではなく、社会全体で子育てを支え合う——

その思いをかたちにするため、新事業「子育て家族のまるごとサポート」のモニター実施に挑戦し、訪問型病児保育事業では、ひとり親家庭への支援をさらに広げることができました。

AIツールや新制度の導入、京都エリアへの拡大など、挑戦の1年となる一方で、皆さまからの温かいご支援が過去最高額に達し、大きな力となりました。経営面では厳しい局面もありましたが、保育満足度は98%と、私たちの届ける支援が、確かにご家庭の安心と笑顔につながっていることを実感しています。これからも、誰もが希望をもって子どもを産み育てられる社会の実現に向けて、一歩ずつ歩みを進めてまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

認定NPO法人ノーベル 代表理事 長谷亜希



モニター家庭に向き合い、新事業を創る 挑戦に成果が見えはじめた1年

24年度もモニター家庭約30組と面談やサポートを重ねながら事業づくりを進めました。第三者が入り、ひとつひとつの困りごとにていねいに向き合うことで、各家庭に変化が見えはじめました。正式リリースに向けた積み重ねが、自信や手ごたえにつながっています。



「子育て家族のまるごとサポート」とは

100家庭あれば困り事も100通り。悩みや状況を家庭ごとに紐解きながら、ありたい日常をつくるお手伝いをします。毎日のヘトヘトもモヤモヤも夫婦のギスギスもまるっと引き受け、サポートの計画づくりから実施まで行います。頼りたくても頼れない、時間も余白もなくどんなサービスを使えばいいか決められない、そんな子育て家庭と一緒ににつくっていくサポートです。

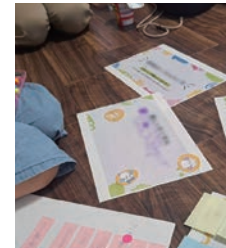
サポート例

- 日常がうまくいくためのプラン作成
- 子どものお世話や送迎、家事全般
- 生活リズムの見直しと実践サポート
- 夫婦の役割分担整理



家庭ごとの対話と実践、「サービスの幅を決めない」事業開発

各家庭のニーズに向き合い、チームで何度も話し合い、実践を重ねてきたモニター期間でした。LINEグループで親御さんと担当メンバーがつながり、気軽に相談、リクエストできる環境も後押しとなり、「今日は母が体調不良で、習い事の送迎を代わりにお願いしたい」「ご飯を2合炊いてほしい」等々、その日の状況に合わせた柔軟なサポートの土台が構築されています。



VOICE モニターさんの声「目の前のことが、“根っこから解決”するかんじです」



生後4か月とイヤイヤ期3歳の子育て
「暮らしを“整理”したら、寝かしつけが23時半→21時台に！」
日々精一杯で暮らしはぐちゃぐちゃでした。夫婦だけだとケンカになってた話し合いも、第三者が入ることで冷静に向き合えて、気づけなかったことに気づけました。行政の窓口に行っても解決できなかったことが解決できました。



ひとり親家庭 小1・2歳子育て
「ノーベルさんと過ごした日々が子どもの良い思い出になりそうです」
ひとりで子ども2人を公園に連れて行くのも大変。動物園等へのお出かけは諦めてました。お出かけの同行サポートや、平日も学童への迎えや子どもの入浴助、掃除片付けまで幅広く対応してくれ、助かってます。ノーベルさんのおかげで子どもも安定してきました。



双子出産で未就学児4人
「ノーベルのサポートなしでは今の我が家の姿はありません」
子どものお世話だけでなく、家事や行事まで柔軟に対応してもらえるのがありがたいです。一人でこなすと4〜5時間かかる育児も、サポートがある日は半分の時間で寝かしつけまで完了。心にも体にも余裕が生まれ、安心して子育てができています。



障がいのある子の就学準備・3人子育て
「自分たちだけでは見えなかったことに気づけた」
家族のことを話し合う時間がとれなかった私たちに、子育てで大切にしたいことや家族の目標を整理する場を作ってもらい「我が家の家訓」ができました。障がいのある子どもの就学先と放課後の過ごし方について専門家に詳しいのでもらい納得して決められ、家族で前に進む力をもらえました。

CoBe-Tech社とAI支援ツールを共同開発中

行動経済学や心理学の科学的根拠に基づいたアセスメントツールを開発中。家庭の特徴をタイプ分類し、より専門的で信頼できる個別支援を可能にします。

ICCカタパルトで新事業について代表が登壇

2024年9月開催のIndustry Co-Creation (ICC) サミット KYOTO 2024「ソーシャルグッド・カタパルト」ピッチコンテストに代表が参加。新事業の必要性をプレゼンしました。



必要とする家庭に保育を届けながら 経営の健全化にも着実に取り組んだ1年

2024年度は、ノーベルの人、モノ、お金、情報といった経営資源を活かしながら取り組みを強化。前年度の価格改定等により、保育の質を高めながら売上・利益率は改善し、経営の健全化に向かった1年でした。

京都へ提供エリア拡大



2025年4月、京都エリアでの訪問型病児保育サービスをスタート。京都にも来てほしいというご要望にお応えし、地域企業団体との連携が実を結び実現に至りました。当日朝の予約でも100%対応する訪問型病児保育は京都ではノーベルが初。子どもの人数に対し病児保育施設が少ないという地域の課題に対し期待が寄せられ、メディアにも取り上げられました。

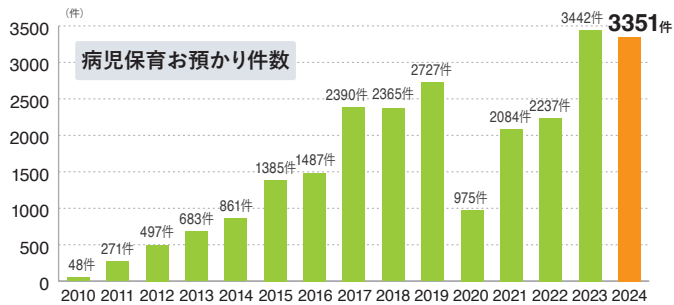
ひとり親家庭への支援をさらに拡充

24年度は、ひとり親家庭への支援に重点を置きました。ファンドレイジングや他団体との連携を強化し、例年の1.5倍のひとり親会員へ病児保育を届けることができました。「いざというときに頼れる場所がある」「仕事を辞めずに済んだ」という声も届いており、今後も制度や仕組みを通じて支援の幅を広げていきます。

24年度ひとり親病児保育お預かり件数

23年度:105件 → **159**件

24年度病児保育実績



げんきっ子保育の利用が過去最高に

病児保育会員様を対象に、お子さんが元気な時の訪問保育「げんきっ子保育(ベビーシッター)」もっており、その利用数が大幅に増加しました。定期健診の付き添いや習い事の送迎など利用範囲を広げたほか、急なご依頼にも対応できるよう当日の空き状況をLINEで通知する取り組みも開始。保育スタッフの配置も工夫し、必要とされる保育を届ける体制づくりを進めています。



24年度げんきっ子保育お預かり件数

23年度:39件 → **119**件

総合満足度98% 創業以来15年連続95%以上を維持

24年度も会員様からは高評価をいただき、総合満足度98%。創業以来15年連続95%以上を維持しています。「誰が来てもいつも安心してお願いできる」「経過報告がWEBで確認できるようになり助かる」「病気のたびに『ノーベルさん来る?』と聞くくらい楽しみにしている」などご利用会員様アンケートでもあたたかいお言葉をたくさんいただきました。一方、新規入会者数は減少に転じました。価格改定や競合の増加など社会的な変化も踏まえ要因を検証し、改善に向けた取り組みを進めています。

VOICE 病児保育ご利用会員様の声



利用するまでは同じ方を指名できないことに不安もありましたが、これまで来てくださった方どなたも安心して子どもを任せられる方で、とても満足しています。子どももリラックスして過ごせているようで入会して良かったです。研修が行き届いているのだと思います。

Google クチコミ

保育利用後、Googleにクチコミを投稿してくれた会員さまの声をご覧いただけます。



組織づくり



ノーベルの保育の知見と生成AIの融合 学びのプラットフォーム「ノーベル先輩」完成

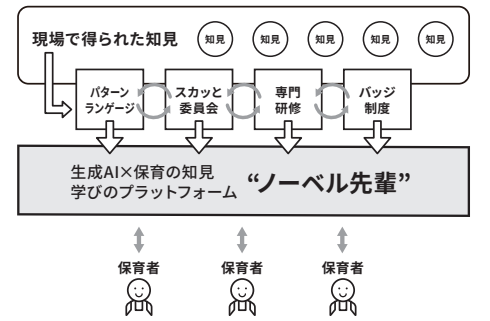
訪問型保育には、家庭ごとに異なる対応やその場での判断が求められるなど独自の課題があります。そうした現場の声に向き合い、保育の知見とAIを組み合わせた学びの仕組みの開発や、採用制度の充実をはかりました。

3年をかけて、保育現場に根ざした知見と最新技術でつくった学びの仕組み

2021年、ノーベルは世界中の応募の中からGoogle.orgのGoogleインパクトチャレンジに採択され、85万ドルの助成を受けてプロジェクトがスタート。延べ24,000件の訪問保育の実績から培われた知見を体系的にまとめた「パターンランゲージ」と、日々のケース共有や研修内容をもとに、保育者がいつでも実践知にふれることができるAI支援ツールを完成させました。

現場で孤立しがちな訪問保育者が、学びを深め、仲間とつながることを可能にする仕組みです。AIからヒントを得ながら自ら考え、実践できる力を育み、信頼される担い手の育成と子育て家庭の支援活用の促進をめざしています。

プレスリリース



この一連のプロジェクトはGoogle.orgの助成を受けて実現できました。

開かれた学びの機会を提供、新採用制度『ノーベルさんのたまご』



保育スタッフ採用のあり方を見直し新たな制度を導入。保育スタッフ充足期に、面接を通過した人材を「たまご」と認定し、最大1年間ノーベルの専門研修参加や入職優待などを行います。入職前からノーベルの保育を学び、質の高い担い手を早期に増やし、多くの家庭に保育を届けます。



個々の「学び」「成長」が、事業を創る力へ。 貢献に報い、挑戦を加速させる新人事制度導入

中長期計画の実現に向け、新事業と病児保育事業を支える組織づくりを推進。一人ひとりの挑戦と貢献に報い、誰もが学び成長し続けられる組織を目指します。

ライフステージの変化に対応し、誰もが柔軟に働き続けられる仕組みへ

保育スタッフは勤続年数、本部スタッフは能力等級に応じて基本給を決定する新たな給与体系を整備しました。女性が多く働く職場だからこそ、雇用形態や勤務時間にかかわらず、ライフステージの変化に応じた柔軟な働き方を選択でき、誰もが安心してキャリアを継続できる環境づくりを目指しています。

自ら学び、チームや事業とともに創る「バッジ制度」

保育スタッフの学びや挑戦を後押しする制度を新設。主体的に学び、ひとりひとりの力を最大限に発揮し、事業を支える力になることを目的に活動しています。「新人研修指導」「保育ケース対応」などバッジごとに活動内容も自分たちで決め運営します。全体会議では、他のスタッフへの研修や活動報告を行い、学びを共有しています。





クラウドファンディングなどで支援拡大 前年比約2倍・過去最高額のご寄付に

5年ぶりに挑戦したクラウドファンディングをはじめ、講演やメディアでの発信が広がり、個人寄付やサポート法人の数が大きく増加しました。さらに、訪問型病児保育の京都エリア進出にあわせて、法人様からの大口のご寄付もあり、2024年度の寄付額は過去最高額を更新し、前年比で約2倍に増加しました。

2024年度寄付実績のご報告

寄付総額 **42,924,271円**
23年度:22,559,133円

ドノ親子ニモ応援団 寄付で支える病児保育マンスリーサポーター

継続寄付者数 **148**名
べんぎん団員 1,000円/月 **85**名
ばんだ団員 3,500円/月 **32**名
しろくま団員 7,000円/月 **15**名
くじら団員 10,000円/月 **16**名

法人寄付 **40**社
サポート法人
●NPO法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク ●SBI岡三アセットマネジメント株式会社
●SHIONOGI社会貢献支援会 ●The UK Online Giving Foundation ●えほん遺言司法書士事務所
●キャリアアップ・ラボ株式会社 ●ケアラズカフェ モンステラ ●ソフィコ・サービス・ジャパン株式会社
●ソフトバンクモバイル ●ピーアールソフト株式会社 ●フュージョン株式会社
●LINEヤフー株式会社 ●医療法人ラ・コール会 ●医療法人佐々医院 ●一般財団法人H2Oサンタ
●一般社団法人SIDELINE ●一般社団法人ルータス ●億智栄法律事務所 ●株式会社ファミリー工房
●株式会社AMBACS ●株式会社blue ●株式会社イーモード ●株式会社イベント21
●株式会社オールウィズ ●株式会社ダトラ ●株式会社ビッケル ●株式会社ベネフィット・ワン
●株式会社ライフウィズ ●株式会社リクルート ●株式会社長谷不動産 ●合同会社こつこつぶらす
●三井住友信託銀行株式会社 大津支店 ●三井住友信託銀行株式会社 京都支店
●住友ファーマ株式会社 ●住友ファーマ株式会社 東京本社 ●小阪商店 ●大阪ライオンズクラブ
●大阪南ライオンズクラブ ●日本マッサージ師支援協会 すまいるサポートCLUB
●弁護士法人親和法律事務所

ご寄付による病児保育サポート実績

ひとり親家庭	
24年度新規サポート者数	65 名
24年度お預かり件数	延べ 159 件
累計サポート者数	延べ 469 名

スペシャルニーズっ子家庭

24年度新規サポート者数	29 名
24年度お預かり件数	延べ 134 件
累計サポート者数	延べ 112 名

VOICE サポートを受けた会員様からの声

保育園に通い始めたばかりの子どもが発熱を繰り返し、実家にも頼れず欠勤が続いていました。上司からは「熱があっても保育園に連れて行けば午前中は働ける」と言われ、退職をほめかされたことも。そんな中、区役所でノーベルを知り、欠勤せずに働けるようになりました。微熱でも預けられる安心感が、仕事と子育ての両立を支えてくれています。
(ひとり親家庭 Oさん)

子どもの体調不良が続き、仕事に出られず「来月、食べるものが買えるだろうか」と不安になる日もありました。親も頼れない中、「ノーベルさんが対応してくれる」という安心感が支えになり、働き続けることができています。
(ひとり親家庭 Tさん)

ご寄付・ご支援について

ノーベルには2種類のご寄付・ご支援方法があります。

① ドノ親子ニモ応援団プロジェクト

経済的な困難を抱える「ひとり親家庭」、お預かりに専門性が必要となる「スペシャルニーズっ子家庭」を対象に皆さまからのご寄付を財源にして病児保育サポートを届けています。

クラウドファンディングで例年の1.5倍となる100世帯のひとり親家庭に病児保育を届けることができました

支援金額 **6,024,760円** 個人 延べ**146**名 法人 **11**社



近年の著しい物価高により、生活が苦しく、仕事を休みたくても休めないひとり親家庭が増えています。子どもの急な病気による欠勤が、家庭の収入減に直結するケースも多く、病児保育の必要性はこれまで以上に高まっています。
こうした状況を受けて、2024年11月～2025年2月にかけて、5年ぶりとなるクラウドファンディングを実施。通常、月10,000円かかる病児保育を、月1,000円で安価に利用できるひとり親パックを、約1.5倍となる100世帯へと拡大することができました。

支援企業様 株式会社オールウィズ | ピーアールソフト株式会社

ノーベルの活動全体をご支援いただく寄付に関する取り組みと実績

単発寄付金額 **33,825,780円** 個人 延べ**71**名 法人 **19**社

子育て家族のまるごとサポート

定期的な面談を通じて家庭ごとの悩みを丁寧に紐解き、掃除・洗濯・送迎・外出支援など、日常の困りごとに応じたプランを作成・実行。「頼りたくても頼れない」「何から手をつけていいかわからない」といった声に寄り添いながら、正式リリースに向けた事業開発の検証を行いました。

24年度面談数 **52**件
24年度暮らしのサポート件数 **370**件

担い手育成支援

保育の現場を支える担い手を育成するため、外部講師による専門研修を年7回実施。保育者同士がつながり、学び合えるコミュニティづくりも推進し、イキイキと働き続けられる環境整備に取り組みました。

専門研修

- 救急救命(2回)
- 人権研修
- メンタルケア研修
- 病気の研修
- 発達障がい研修
- リスクマネジメント研修

ご寄付や助成金により実現した今年度の主な取り組み

Google.org

Google.org様

生成AIを活用した「訪問保育者向け学びのプラットフォーム」完成

保育者が現場の悩みを気軽に相談し、実践に役立つ助言を得られる支援ツール「ノーベル先輩」の試験運用を開始。これまでの保育で培われた知見を整理したパターンランゲージや、研修内容を生成AIが学習。訪問型保育の課題に応え学び合う仕組みを整えました。

FONDATION
CHANEL

シャネル財団様

新事業

「子育て家族のまるごとサポート」を開発

3年連続で助成金を受け、家庭ごとの悩みに寄り添う包括的なサポート事業の立ち上げに取り組みました。モニターの実施を通じて、より最適な支援のあり方を検証し、家庭をサポートする担い手育成など正式リリースに向けた事業開発を進めることができました。

特別企画

ひとり親家庭への認知拡大を目指し、NPOとの連携強化



NPO法人シングルマザーズシスターフッド 代表理事の吉岡マコさん対談

「ひとり親家庭が安心して子育てできる社会とは」をテーマに、オンラインイベントを開催しました。経済的な困難だけでなく、孤独や心身の不調といった見えづらい課題にも焦点をあて、セルフケアの重要性や、同じ立場の人とつながる意義について意見が交わされました。50名を超える方々にご参加いただきました。

遺贈寄付の相談件数倍増

遺贈寄付のご相談が前年の2倍ペースで増加。「残ったお金を有意義に」とのお声も多く、関心が高まっています。ノーベルも土業や金融機関と連携し、選択肢としての認知拡大に取り組んでいます。



CHASE BUILDING GROUP

長谷不動産様

京都エリアでのサービス開始が実現

「京都でもノーベルの事業を展開してほしい」という想いからご寄付をいただき、2025年4月に訪問型病児保育の提供開始が実現しました。新事業「子育て家族のまるごとサポート」の開発費用にもご支援いただき、京都で子育てしやすい環境づくりを後押ししていただきました。

- 読み終えた本で寄付できる『チャリボン』もございます。
- ノーベルへのご寄付は、寄付控除の対象となり、確定申告により寄付額の最大4割が控除されます。

内容や方法については、Webサイトで紹介しています。
<https://nponobel.jp/donation/>



2024年度会計報告

2024年度貸借対照表

科 目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	72,862,734		
特定預金	12,840,960		
売掛金	12,126,741		
投資有価証券	52,712,193		
前払費用	991,131		
未収入金	1,279,905		
仮払金	130,610		
流動資産合計		152,944,274	
2.固定資産			
(1)有形固定資産	67,029		
(2)無形固定資産	0		
(3)投資その他の資産	4,211,165		
固定資産合計		4,278,194	
資産合計			157,222,468
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	17,095,881		
未払費用	1,406,688		
未払法人税等	70,000		
未払消費税等	34,200		
前受金	237,860		
預り金	2,030,890		
流動負債合計		20,875,519	
負債合計			20,875,519
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		139,994,433	
当期正味財産増減額		△3,647,484	
正味財産合計			136,346,949
負債及び正味財産合計			157,222,468

2024年度活動計算書

科 目	金額(単位:円)		
I 経常収益			
1.受取寄付金	42,924,271	42,924,271	
2.受取助成金等			
受取民間助成金	32,322,000		
受取補助金	0	32,322,000	
3.事業収益			
保育事業収益	131,258,347		
保育(ドノ親子ニモ支援)事業収益	1,613,382		
新規事業収益	1,478,477	134,350,206	
4.その他収益			
受取利息	25,798		
有価証券利息	△ 8,946		
雑収益	382,908	399,760	
経常収益計			209,996,237
II 経常費用			
1.事業費			
(1)人件費	141,716,603		
(2)その他経費	49,247,317	190,963,920	
2.管理費			
(1)人件費	14,425,491		
(2)その他経費	6,004,419	20,429,910	
経常費用計			211,393,830
当期経常増減額			△1,397,593
III 経常外費用			
為替差損	2,126,158		
雑損失	49,797		
経常外費用計			2,175,955
税引前当期正味財産増減額			△3,573,548
法人税、住民税及び事業税			73,936
当期正味財産増減額			△3,647,484
前期繰越正味財産額			139,994,433
次期繰越正味財産額			136,346,949

使途等が制約された寄付等の内訳

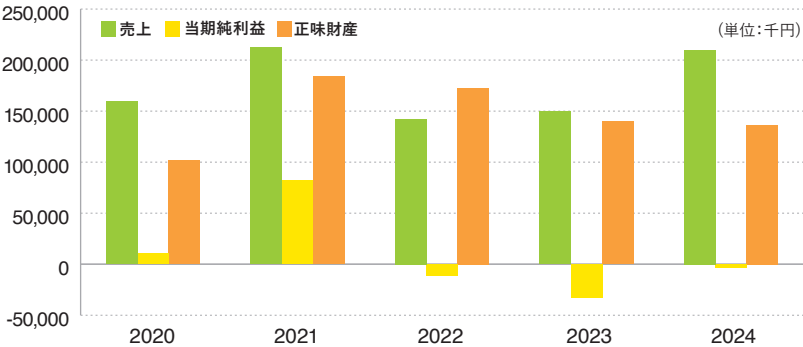
使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は136,346,949円であり、下記に掲げるもの以外はすべて使途の制約されていない正味財産です。(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
Google.org Impact Challenge for Women and Girls	42,831,735	0	42,831,735	0	
CHANEL財団	0	30,970,000	30,970,000	0	
クラウドファンディング	0	6,024,760	3,193,800	2,830,960	
三井住友カード株式会社	1,843,461	0	1,843,461	0	
合計	44,675,196	36,994,760	78,838,996	2,830,960	

2020～2024 年度の推移(売上/当期純利益/正味財産)

年度	売上	当期純利益	正味財産
2020年度	159,153,645	10,279,875	101,637,440
2021年度	212,524,268	82,073,138	183,710,578
2022年度	142,203,499	△11,122,483	172,517,889
2023年度	149,554,452	△32,523,456	139,994,433
2024年度	209,996,237	△3,573,548	136,346,949

(単位:円)



顧問税理士 矢部先生からのコメント

2024年度の決算は、前期に引き続き売上高が堅調に推移しており、企業の成長を実感できる内容でした。一方で、売上増加に伴い人件費も増加傾向にありますが、現在の労働環境を鑑みると、優秀な人材確保は将来の競争力維持に不可欠であり、適切な投資と考えています。また、新たな取組みである資産運用は、今後の収益基盤の強化につながると評価しています。公的支援の限界が近づく中、時代の変化に適応し、持続可能な経営を実現していく姿勢が今後ますます求められるでしょう。(顧問税理士/税理士法人ゆびすい京都支店 支店長 矢部恭章先生)